

提言書（たたき台）－ 修正概要

サブタイトル

- 作業① サブタイトルの修正（手段ではなく目的が分かるように）
…旧：地域の個性を活かす流域ガバナンスの実現に向けて
新：「流域の恵み」を絶やさず享受し、災いをしたたかにやり過ごす社会の実現に向けて

1. 琵琶湖・淀川流域のこれまでの取組

作業② 歴史的経緯の追加

1) 流域政策

- 河川・海岸 … 巨椋池の分離・干拓、上下流の相克、淀川改良工事／琵琶湖
- 森林 … 燃料革命～拡大造林
- 農業 … 食糧増産、巨椋池・内湖干拓
- 都市 … 舟運・水都～都市開発、上下水道整備
- 環境 … 公害・水質汚濁～生物多様性
- 漁業 … 内水面漁業の衰退

- ##### 2) 市民・住民活動
- … 「遠い水」化（地域防災力の低下、節水意識の低下、飲水思源の欠如）
せっけん運動、世界水フォーラム
琵琶湖・淀川流域圏連携交流会（BY-Net）

2. 琵琶湖・淀川流域の現状

作業③ リン枯渇に対する取組を追加

3. 琵琶湖・淀川流域において取り組むべき課題

- 作業④ 今日的課題の総括を追加 … “はざま”の問題、物質循環に関わる課題
作業⑤ 漂着ゴミの発生源対策を追記（流域生態系サービスの総合的な維持・向上）

4. 流域の個性を活かす流域ガバナンスの実現に向けて－統合的流域管理の実現の可能性－

- 作業⑥ “重層的ガバナンス”ではなく“臨機応変な連携・協働”と表現
作業⑦ 流域管理の目的に“流域の健全な水循環”の概念を位置付け
作業⑧ 流域ガバナンスのプロセスの再整理
… ①現状把握、②課題認識、③参画と合意形成、④取組実施
作業⑨ 流域ガバナンスの調整役（コーディネーター）の役割を整理
… 課題ベースの臨機応変な連携・協働のお膳立て
… 要件（①信用、②課題設定能力、③技術力、④調整能力）
作業⑩ インセンティブの再整理
… ①財源、②制度、③情報、④コミュニケーション
… マクロ経済の視点及び“ハートウェア”概念の追加

5. 関西広域連合の果たし得る役割

- 作業⑪ 関西広域連合の当面の取組を追記
… 流域ガバナンスの調整役を担えるよう当面成すべきこと